

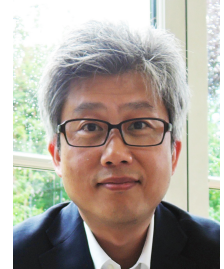
平成29年度 第2回美術館セミナー報告

- 1 日時 平成29年8月18日(金) 10:25~15:30
- 2 場所 しもだて地域交流センター アルテリオ
午前 美術講演会: 1階(集会室)
午後 演習: 3階(しもだて美術館)
- 3 参加者 県西地区の小学校・中学校・特別支援学校の教員: 53名
絵画教室等の指導者及び美術教育に関心のある一般: 4名

合計57名

4 活動内容

- 10:00~10:25 受付(集会室前)
- 10:25~10:30 諸連絡(集会室)
- 10:30~12:00 美術教育講演会(集会室)
「子どもの心に耳を傾ける美術鑑賞」
講師: 直江 俊雄 氏
(筑波大学芸術系 芸術教育学教授)
- 12:00~12:10 諸連絡(集会室)
- 12:10~13:30 昼食(集会室)
- 13:30~14:30 演習(しもだて美術館)
4つのグループに分かれて鑑賞方法の実践
- 14:40~15:10 まとめ(集会室)
- 15:10~15:30 美術館と学校との連携事業紹介(集会室)



美術教育講演会では、講師の直江氏がアメリカの専門家が提案する「ビジュアル・シンキング・ストラテジー」という鑑賞方法を紹介しました。これは、美術館の絵画を前にして子どもたちを座らせて行うものです。指導者は、子どもたちに1人ずつ感じたことを発表させ、言葉をかえて繰り返し、子どもが伝えたいことを説明します。最終的に結論づけてまとめない、という特徴をもつものです。直江氏は、「『ビジュアル・シンキング・ストラテジー』は、美術のもつ曖昧さ、多様性を受け入れることができる。子どもたちは誰も間違ふことなく、楽しく活動できる。」と強調されており、参加者もうなずきながら聞き入っていました。

演習では、参加者を4つのグループ(1グループ14~15人)に分け、移動美術館(しもだて美術館)の展示作品を前に「ビジュアル・シンキング・ストラテジー」鑑賞方法を実践しました。

アンケートには、「講演会の内容が大変勉強になった」「演習で実践したことにより『ビジュアル・シンキング・ストラテジー』が分かった。実際に試してみたい。」などの意見があり、午前の講演を生かした実践となりました。

